



夢を持ち、都筑の丘に輝く子

～第1号～
令和4年7月発行

三ヶ日東小コミスク便り

「コミスク」とは、コミュニティ・スクール(CS)の略です。

コミュニティ・スクールとは



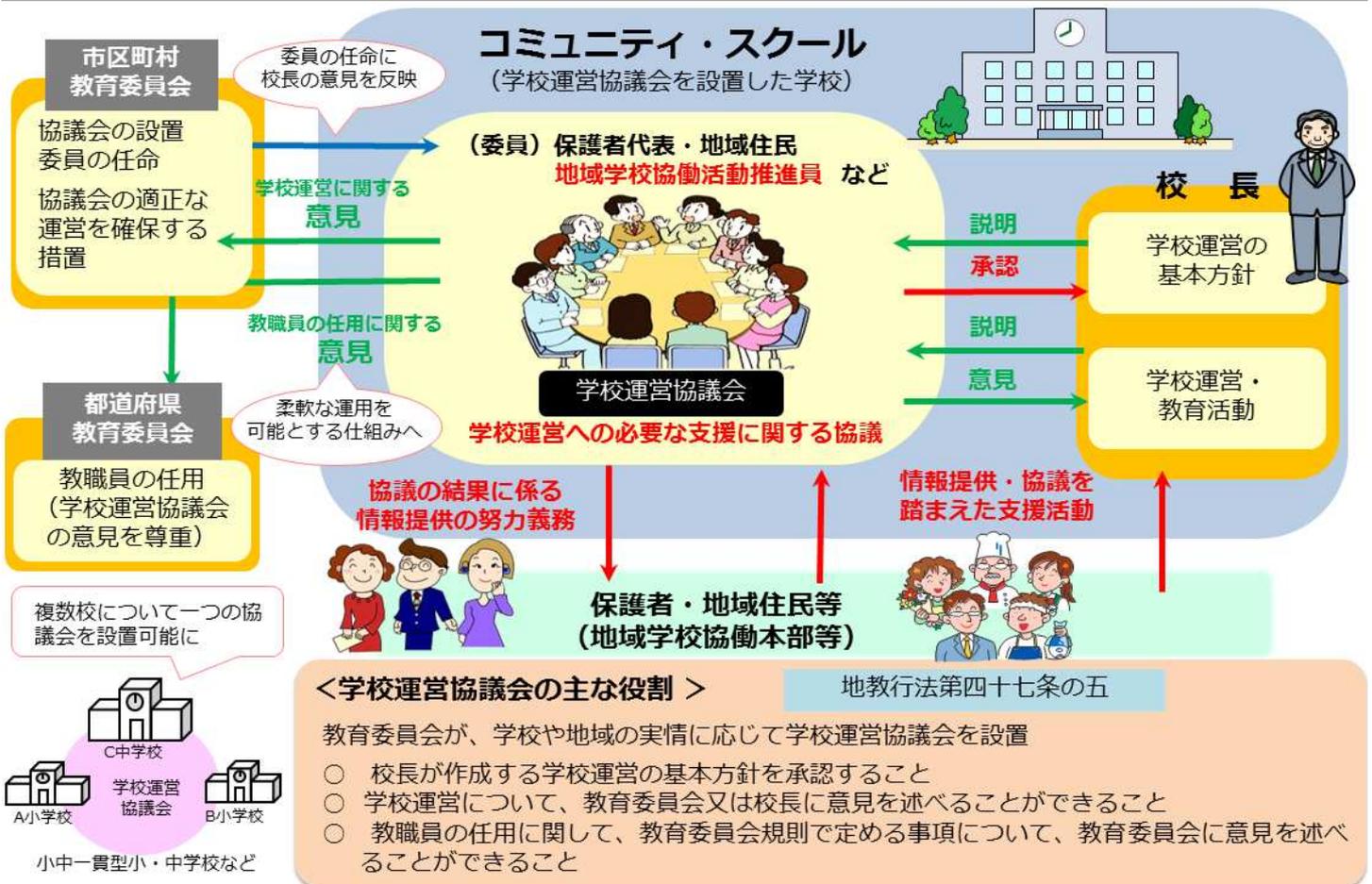
【発行責任者】
CSディレクター 鈴木



コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。

コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み



文部科学省HPより

《令和4年度 学校運営協議会メンバー》

[会長]大野 周一、[副会長]石原 肇、清水 貴仁(PTA会長)、金子 友子(PTA副会長)
黒柳 和良(元PTA会長)、金子 克博、大野 恵美子、竹下 豊子(学校支援コーディネーター)
若松 一也(学校支援コーディネーター)、楠 道弘(学校支援コーディネーター)

◆学校支援コーディネーターの役割

学校運営協議会での話し合いを受け、学校からの依頼により学校運営に必要な支援をするため、学校と地域をつなぎます。更には、地域の皆さんによる学校支援活動を推進します。

※学校のニーズを把握し、支援していただける個人又は団体と連絡調整。支援に必要な人材情報の提供、実施など。

◆CSディレクターの役割

学校運営協議会の事務的な仕事を行います。また、地域の皆さんから学校運営に関する意見を収集や、協議された内容について情報発信することで、地域の皆さんの学校運営への参画を促進します。

※学校運営協議会の補助(議事録作成等、協議内容の情報発信(HP、コミスク便り等)など。

◆学校運営協議会の様子



～第20回《令和4年度1回目》～
開催日：4月27日

【主な協議内容】

◇学校運営方針について

山田校長より、グランドデザイン(2022輝きプラン)について説明があり、承認されました。

◇運営協議会の組織、主な取り組み等について 《子ども見守り隊ステッカーについて》

昨年度40枚作成し自治会役員等へ配布して車に貼ってもらうようにしている。今年度も継続していくことで承認されました。

《登下校の見守りについて》

子供たちの登下校時の安全を守るため、ステッカーに加え、新しい方策はないかを検討していきます。

～第21回《令和4年度2回目》～

開催日：6月2日

【主な協議内容】

◇学校サポーター、学習支援に関すること

学校支援コーディネーターより、家庭科の支援、校内整備、読み聞かせ、図書室整備は既に活動が始まっており、今後の活動についても順次進めていく旨の説明があり、承認されました。

◇登下校の見守りについて

街頭指導を行っている箇所を把握するため、地域の方々が街頭指導を行っている箇所のマップを作成。登校時のみ街頭指導を行っており、下校時は行われていないためどうするか、他に危険箇所はないか、持続可能な体制を整えるためにはどうすればいいかなど、引き続き検討していきます。

◆地域の皆さんによる授業の様子



～怪獣スベリゴン～

昭和42年度に当時のPTAの皆さんが中心になって子供たちのために作ってくださった遊具です。「地域と共に歩む東小」の象徴として、子供たちに親しまれています！